

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | 厚木児童相談所 | 階数 | 地上3F |
| 建設地 | 神奈川県厚木市水引二丁目92番 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 準住居地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 30人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2022年3月 予定 | 評価の実施日 | 2020年2月3日 |
| 敷地面積 | 2,366 m ² | 作成者 | 株式会社 洋建築企画 |
| 建築面積 | 1,066 m ² | 確認日 | 2020年2月3日 |
| 延床面積 | 3,037 m ² | 確認者 | 株式会社 洋建築企画 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|---|---|
| 総合 | <ul style="list-style-type: none"> 神奈川県厚木市に建設される児童相談所である。 | |
| その他 | | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
| <ul style="list-style-type: none"> 全館禁煙を実施している。 | <ul style="list-style-type: none"> 耐用年数の長い配管材料を採用している。 | <ul style="list-style-type: none"> 緑地による良好な景観形成に配慮している。 |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
| <ul style="list-style-type: none"> LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えている。 | <ul style="list-style-type: none"> 節水型機器の採用により、水資源保護に配慮する。 | <ul style="list-style-type: none"> 駐車場・駐輪場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。 屋外広告物照明の設置をなくし、周辺への光害に配慮している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される